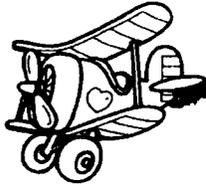


サロ・あべの

VOL.182



アミューズメント・パーク比較

—USJとTDL—

〈サロ・あべの〉7月の出会い

平成13年7月21日(土)〈サロ・あべの〉7月の出会いは、「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)」と「東京ディズニーランド(TDL)」の二大アミューズメントパークの話に花が咲いた。

USJ

行った人も、
もう一度、行きたい人も、
まだ行っていない人も、
みんな、にぎやかに
盛り上がりました。

大阪にこの春オープンしたばかりのムービー・テーマパーク「USJ」は、映画の世界をそのまま体験できる最先端のアトラクションにあふれている。

数々の大ヒット映画を制作しているアメリカの映画会社「ユニバーサル・スタジオ」が作ったそのテーマパークはハリウッドと、オーストラランドにしかなかった。アメリカ以外で、初めてオープンしたのがこの「USJ」。甲子園球場が約14個がすっぽり入る

広大な敷地に18のアトラクションとレストランやお土産物の店が45店ある。パーク内は、ニューヨークやサンフランシスコの街並みを再現。ラグーン(池)を中心に、ヤシの木が茂ったり、西部劇の街並みあったりと、ぶらりと歩くだけでも楽しい。

「USJ」に行った参加者からは、道や建物に段差はなくフラットで、トイレも男女それぞれに車いすトイレがある。また、アトラクションは乗り物に移って楽しむものと、観て楽しむものに分かれている。乗り物については、係員の介助はないので、出来れば介助者と共に入場した方が望ましい。また、ショーなどのアトラクションは、車いす用の見学する場所が用意されている。

TDL

ファンタジーランドやトウエントウンなど7つのランドに分かれている。ミッキーマウスや、

くまのプーさんなどの人気キャラクターによる夢と魔法の王国として子どもから大人まで楽しめるエンターテイメント。

パークに数多くあるアトラクションの中でもその規模と華やかさで人気があるのは、夜のパレード。光と音が夜のパークを夢の世界に変えていく。

また、今秋9月には「TDL」の隣に東京ディズニースーパースター(TDS)がオープン予定。海にまつわる物語や伝説を題材にしたテーマパークで「TDL」とほぼ同じ面積を持つ。

「TDL」もアトラクションを大きく分けるとショー形式のものや乗り物形式のものに分けられる。移動の道は、「TDL」の方が傾斜のあるところもあるが、車いす移動に差し障りはない。また行った限りは、やはり夜のパレードを観ることが一番ではないかという。

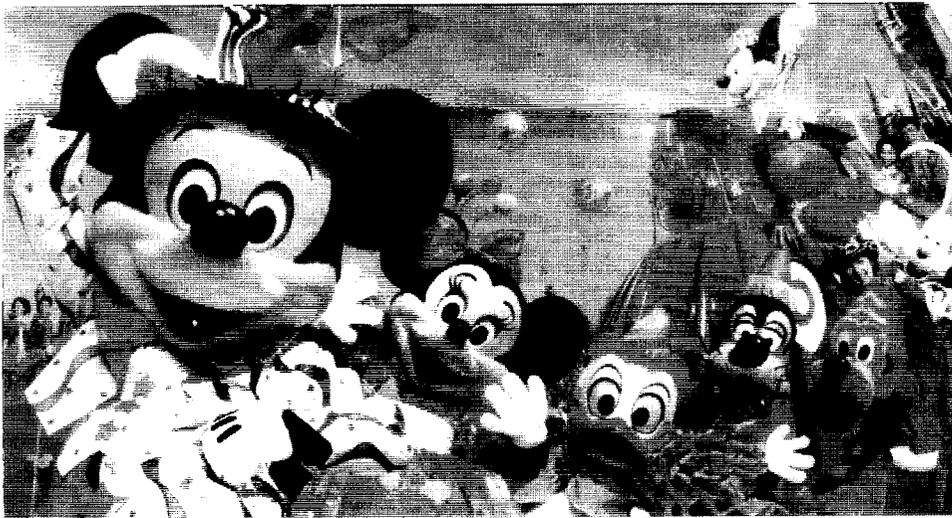
関西から「TDL」へ行くまでが大変なのは、と危惧する人もあったが、「TDL」入園体験

者は、とにかく行けば楽しめる
ところと太鼓判を押す。

なお、「TDL」も「USJ」も

現地で車いすや電動三輪車のレンタル(有料)がある。
まだ行っていないあなた!

「USJ」や「TDL」を一度体
感してみたいかがでしょうか。
参加者11名(山村貴司)



東京ディズニースーパースター(上)とユニバーサル・スタジオ・ジャパンのパンフレットから

障害者の雇用と 就労を考える

障害者雇用・就労を支える思想
— 自立生活理念 —

3

茅原聖治

前回、障害者雇用・就労の思想が変化してきていると述べたが、それは障害者の福祉の諸思想の変遷と軌を一にしていると言ってよい。その代表的なものが、自立生活理念、機会平等思想、ノーマライゼーションである。今回と次回でそれらの思想について簡単に紹介し、障害者雇用・就労との接点を指摘したいと思う。

近年、障害者福祉を語る際に最も重視される、また施策策定等の中心的理念とされているのが自立生活 (Independent Living : IL) 理念である。この自立生活理念については前シリーズ「自立生活理念を考える」

で、友人の黒田隆之氏が詳細に論じているので、ここではエッセンスだけ紹介しよう。

従来、「自立」というと、身辺自立や日常動作 (Activity of Daily Life : ADL) 自立を一般的には指した。そのような障害者観からは、いわゆる医学的・職業的リハビリテーションの対象が軽・中度の障害者に限定され、重度・重複障害者は在宅あるいは施設において保護・収容するという福祉思想が根付いていた。その間、障害者雇用や教育は、「利潤追求的な生産活動にまつた役立ちえないと思われる重症児・者の福祉への公共的投資は冗費であり、後回しにしても当然であるといった社会効用的処遇観」(定藤丈弘他編『現代の障害者福祉』有斐閣、一九九六年) に縛られ、軽・中度の障害者に限られて展開されていた。

それに対して、さまざまな障害者運動から生起し結実した自立生活理念における自立は、医学的・職業的リハビリテーションにおけるADLの自立ではなく、障害者の主体的な意思表明もしくは自己決定権の行使に求められる。自立生活理念を表した言説「人の助けを借りて十五分かかって衣類

を着、仕事に出かけられる人間は、自分で衣類を着るのに二時間かかるために家にいるほかはない人間より自立している」が端的に示している。従来のリハビリテーション論によれば、衣類を自分の力だけで着るために二時間費やすのは正しいことと考えられていた。しかし、自立生活理念はADL自立を重視する立場から一歩進んで、介助を生活の主体者である障害者が適切に用いることによってQOL (Quality of Life : 生活の質) を高めることに重点をおいたところに特徴があるのである。

上田敏は、QOLの中身を①ADL、②労働・仕事、③経済生活、④家庭生活、⑤社会参加、⑥趣味、⑦文化活動、⑧旅行・レジャー、⑨スポーツ、と挙げている。QOLを高める一つの要素として労働・仕事 が挙げられているが、このことは、自立生活理念が障害者の生活全般のQOLを高める一要素として労働・仕事を位置づけていることに他ならない。先の例で言えば、障害者が主体的に介助を利用して仕事に出かけられることは自己のQOLを高める可能性を秘めているのである。

★望みが果たせなかつたとき

E R G理論という、人の欲求にかかわる説がある。それによると、人の欲求は三つのタイプに分けられる。

ひとつはEの欲求。Eとは「存在」(existence)の意味で、実際に手にとれるものに対する欲求である。おいしいものを食べたい、いい家に住みたいといった気持ち、これにあたる。

もうひとつはRの欲求で、これは「人間関係」(Relatedness)に関する思いである。友達を得たい、人から良いように思われたいという気持ち、ここに入る。

最後のGの欲求は「成長」(Growth)したいという気持ちである。歌を上手にうたえるようになりたい、旅行をして見聞を広めたい、古典文学を読み人生観を深めたいといった思いが、これに含まれる。

この三つの欲求には上下関係があり、Gの下にR、Rの下にEがある。そして上の欲求がうまく満たされず、苛立ちを感じると、そのすぐ下の欲求によって満



たされない思いを解消しようとするのが人間だというのである。

つまり、G(成長)の欲求が満たされないとR(人間関係)の欲求が強くなる。たとえば、良い作品を産みだしたいと思っている芸術家がいる。つまり成長の欲求がある。しかし、芸術家は、自分の才能の限界に気がつき、もう創造的な活動ができないと苦しむ。すると、この人は、やがて人から認められたいと思うように

なり、弟子に囲まれて毎日を過ごしたいと考えるようになる。すなわち成長の欲求が満たされないので、人間関係の欲求が強くなる。

また、R(人間関係)の欲求が満たされないときE(存在)の欲求が強くなる。ある人は、人との関係を求めているのに、それが得られない。毎日、孤独な時間を過ごし、寂しさに耐えられない。するとその空虚な思いを乗り越えるために、手にとれる具体的なもので満足しようとする。お腹一杯に食べることや、お金を貯めたり、増やしたりすることで、辛い気持ちをまぎらわすのである。

お金や物にこだわりの執着する人たちは、人間関係のところどうまくいっていないという話は、よく耳にする。ひどくケチな金持ちが寂しい老人だったという筋書きは、テレビドラマや子ども向けの物語にも出てきそう。つまり、人間関係の欲求が満たされなかつたとき

に、物に対する欲求が強くなるという流れは、私たちもなんとなく気づいてきたことではないか。

しかし、成長の欲求が満たされないとき、人間関係の欲求が強くなるという考えかたは私にとっては新鮮に響いた。人を求める欲求というと、人恋しい優しい感情のように聞こえるが、実際には、人を支配したい、人を思いどおりに動かしたいという傲慢な気持ちや、人からよく思われたいという虚栄心も含まれている。私のように四十を過ぎると自分の成長の限界が見えてくる。そして、以前から知っている同年齢かそれ以上の人たちに接すると、その人たちのなかに若かったころには見せなかつたような人間関係への欲求の高まりを感じることもある。

ただ、成長したいという望みは、いつまでも捨てずにいたい。成長したいのに成長できないという悔しさを底に秘めたまま、人との関係を求めるとき、それは虚栄心や支配欲の混じった濁りのある欲求になってしまおうと思うからだ。(知)

「連理の枝」に思う

たしか瀬川瑛子の最近のヒット曲に「連理の枝」というのがある。この歌を聴いていて私はますます「連理の枝」ということばが好きになった。

この「連理の枝」というのは、樹木の株は別ながら枝の連理の状態になったもの、または二つの木の枝が相互に連なり、相が通じて一つの枝のようになっていくことを指し、いずれも男女の間や夫婦の深い契りをたとえている語である。

そしてまた「連理の枝」は次の古典の中に引用されている。

一、浜松中納言物語(1)

「地にあらば連理の枝とな

稲垣 恵雄

晴れのち晴れ

③5

らんとおし返しつづ通じ給へる御気色」

二、浜松中納言物語(2)

「天にあらば比翼、地にあらば連理の枝とならむ」

三、平家物語

「天に住まば比翼の鳥、地に住まば連理の枝となり」

四、唐の白楽天(長恨歌)

「天にあらば比翼の鳥、地に連理の枝」

私事で恐縮だが、今年の十月には私たち夫婦が結婚して二十年になる。我ながらよく続いたものだと感じることしきり。これからお互いに何年生きられるか分からないが、いつまでも「連理の枝」のような仲の良い夫婦でありたいと念じている。

植物あれこれ

第三十一回

山口康二郎

ふるさと(2) アメリカの農業

四〇数年振りにカルフォルニアから帰国したKさんは、中学時代の印象とは全く違い、見るからにたくましかった。色白でほつそりしていた体は陽に焼けて筋肉質に変わったばかりでなく、はにかみやだっただけで、驚くほど堂々と話す姿に圧倒されてしまった。

わたしが元教師だったことを知って「山口君、日本の教育はどうなっているの、にわとりに足が三本ある絵を描く子供がいるとアメリカで笑われているよ」など、日本の教育について滔々と論陣を張られ、防戦一方でした。

彼女の怒りはホームステイの学生批判で頂点に達した。彼女の言によると一九八〇年ごろまでの日本人のホームステイの学生は目的意識をしっかりと持っていて、しかも礼儀正しくアメリカで最も歓迎されていた

が、最近では評判が落ちたという。何しに来たのと聞くと「なんとなく・・・」というのが圧倒的で、まったく利己的で、夜更かし、朝寝坊でホームステイの引き受け先が困惑しているという。

彼女の現代日本人批判は留まるどころを知らないと思えるほどであった。ようやく一段落したところで彼女のアメリカ生活について聞くことが出来た。

「私は農業をやっているの。主にトマトを作っているの。ようやく収穫が終わったのでバカンスでやって来たの」
「土地はどのくらいあるの」

「すくないよ、十エーカーしかないのよ。それでも収穫の時は十トントラックが十台来て、運び出すよ」

「だれも一エーカーがどのくらい知らない。ホテルで辞書で調べて驚いた。一エーカーは四〇四六・九平方メートル、十エーカーは四〇四六九平方メートル。(甲子園球場に匹敵する広さだ!) しばらく皆唖然として声も出ない状態が続いた。それぞれ自分で十エーカーの土地に植えられたトマトを想像しているようだった。

「その畑を何人でつくっているの」
「主人とわたしの二人よ。毎日二人で畑を見守って、トマトと話をしているの。うちのトマトは評判がいいのよ。心がこもっているからね」

彼女は誇らしげに話してくれた。
「ホームシックにかかったことはないの」
「初めの二年間は帰りたいって泣きの涙だったけど、今は毎日がたのしいよ。七〇歳まで現役で頑張ってるつもりよ」

彼女が帰米して丁度一カ月が過ぎた。今も彼女は毎日広大な畑の中を植物と対話しながら忙しく働いていることでしょう。



どんな声を上げていきましょう。

○連絡先

自立生活センター・

MY-DO(まいどく)

担当 下村・益満

〒五五八-0002

大阪市住吉区長居西二-九-十二

キミハウス一階

TEL 06-6609-3133

FAX 06-6609-3110

E-mail

cil-mydo@jasmine.ocn.ne.jp



地域交通フォーラム 2001
南大阪地域から考える
Mobility for A11

日時 = 9月2日(日)午後1時~4時30分

場所 = 大阪市立阿倍野市民学習センター

(あべのベルタ3階)TEL06-6634-7951

交通 = 地下鉄谷町線 阿倍野駅 ⑦番出口すぐ

内容 =

■基調講演「人と街とLRT」

講師 = 山本一馬氏(まちづくりコンサルタント)

■パネルディスカッション

・「天王寺ターミナル地区の課題」

石田義典氏

(大阪中部障害者解放センター事務局長)

・「公共交通のアクセス状況について」

時田和明氏(アクセス21代表)

・「阪堺線にLRTを!」

前田幸男氏

(部落解放同盟大阪府連合会住吉支部)

* 司会・コーディネーター

磯崎章一氏(大阪にLRTを走らせる会代表)

参加費 = 500円(資料代)

主催 = 大阪にLRTを走らせる会

申し込みと問い合わせ先 =

06-6695-0184 (佐々木まで)

ハートブレイクの

性を伝えるための学習会

■基礎コース1

日時 = 9月2日(日)午前10時~午後4時

内容 = もっと知ろうよ、性のこと

定員 = 30名

■基礎コース2

日時 = 9月9日(日)午前10時~午後4時

内容 = あなたのカラダは誰のもの

定員 = 30名

■応用コース(基礎コース1・2を終了された方)

日時 = 11月11日(日)午前10時~午後4時

内容 = あなたがつくる性教育

定員 = 30名

参加費 = 2000円(各コース1回分、当日払い)

会場 = 尼崎市立すこやかプラザ

(JR神戸線・立花駅隣接、フェスタ立花南館5F)

申し込みはFAX・郵便・Eメールで =

FAX 078-851-7418

Eメール h-break@portnet.ne.jp.

〒658-0054 神戸市東灘区御影中町

3-1-8 やまもとビル201

JFPA/ハートブレイク

夢は、聴導犬の訓練士

柴本実華

中学三年生の時、テレビのニュース番組で保健所の動物保護センターに連れてこられた犬の特集を見た。

いくつかの、冷たいコンクリートの部屋に数頭の犬が入れられている。部屋の壁は、一日毎に動き、五日目に、犬がガス室に送り込まれるという仕組みだ。スイッチが押され、ガス室に炭酸ガスが入る。自分を捨てた主人をまだ信じていて、迎えに来てくれるのをずっと待っていた犬。不安で、部屋をうろろうろしていた犬。自分が殺されるのを知っているかのようにな、ただ静かにじっとしていた犬。そして、まだ何もわからないほど幼かった犬。皆、窒息死した。人間に、殺された。

センターに連れて来られた犬がどのような殺されるかなんて知らなかったし、考えもしなかった。これは、犬の特集だったが、猫も同じだ。日本には、年間、犬・猫、合わせてわかっているだけで約六十二万頭が捨てられてい

る。それも知らなかった。

なぜ、今まで知らなかったの？ 周りの大人達は、どうして教えてくれなかったの？

大人も知らなかったの？ それとも、隠していたの？ 家でも、学校でも、誰も教えてくれなかった。この悲しい真実を、もっと早く知っておきたかった。

そして、私に出来ることはないかと考えた。私の家では動物を飼う余裕はない。もし、飼えたとしても、それは一頭だけで、その一頭を十年飼うことになる。たった一頭でも救えるなら、それは良いことだが、もっとたくさん命を救いたい。何か良い方法はないかと考えた。

聴導犬とは、聴覚障害者に音を知らせる犬。それくらいは知っていた。しかし、高校一年生の時だったと思う、聴導犬は、素質があれば、どんな犬でもなれるということを知った。純血種でも、雑種でも良いのだ。……と、いうこ

とは、あのセンターのかわいそうな犬でも！
聴導犬、これだ！ より多くの命を救う方法！ もちろん、猫は無理だし、犬でも全て救えるわけではない。しかし、個人的に一頭を十数年飼うより、たくさんさんの命が救える。

「将来、聴導犬の訓練士になろう」

今までの、トリマー(犬の美容師)になる夢は、簡単に捨てられた。

おしらせ

△サロン・あべのV9月の出会い

日時 9月15日(土) 午後1時

集合時間 午後12時30分

集合場所 長居障害者スポーツセンター

1階エレベーター前

内容 花と緑と自然の情報センター

見学会(長居公園植物園・自然

史博物館隣り)

TEL 06-66615-6943

お申し込みとお問い合わせ先

TEL 06-6691-1028 (富田)

ききみみずきん

車いすダンスミュージカル

今年の夏は、猛暑・酷暑と名づけられた記録破りの暑さが続きましたが、その暑さの中、練習に続く練習を重ねられて晴れの舞台を迎えられる方から、ご案内をいただきました。

昨年九月の〈サロン・あべの〉の出会い「車いすでダンス！」

ダンス！ ダンス！」で、中谷まゆみ先生から車いすダンスの手ほどきと踊る楽しさ、美しさを教えていただきました。その日、参加の皆さんは、一度は車いすで踊ってみたいと夢を見られたと思います。が、教室に通いその夢を実現することは容易なことではないと思っただことでしょうか。

しかし小嶺佐栄子さんは、夢を実現するために中谷先生の元に通われました。今回の車いすダンスの発表会は、四天王寺

国際仏教大学(羽曳野市学園前三一二)で九月十六日(日)

に開催される「IBU生涯学習フェスタ2001☆地域と社会人の生涯学習の祭典☆」での、体験舞台発表の一つとして、「車いすミュージカル」『いつか王子様が』(午後二時三〇分〜三時四五分)が公演され、小嶺さんもセリフ付きの役で出演されます。

当日は午前十時から大茶会や地域特産品の展示即売会などもあり、午後一時からは記念講演として押阪忍氏の「生涯学習は生涯《楽》習で——楽しんでなければ老後じゃない?!? ——」が予定されています。暑気払いに文化の香りを楽しませませんか。
入場無料です。

(け)

朗読テープの「案内」

朗読グループ「糸でんわ」のご協力で〈サロン・あべの〉紙第181号の録音テープが出来ました。

朗読テープ文庫

- (a) 〈サロン・あべの〉紙は、第1号より第181号までそろっています。
- (b) 〈サロン・あべの〉十周年記念誌「はーとが、はろー!」
- (c) 絵本「未知の記憶」(作・絵 中川勝彦)
- (d) 「ラジオたんぼ」放送(サロン・あべの)平成七年五月の出会い—放送分(30分)
- (e) エッセー集「逃げた『ヨナ』」ポラントニア活動の周辺(岡本栄一著)糸でんわ音訳
- (f) 「キミたちだけが困るんだ」身障者だけで旅した十余年(山田誠1995・2・22著)糸でんわ音訳
- (g) 「金子みすずへの旅」(島田陽子著)糸でんわ音訳
- (h) 「夕やけ空のオニヤンマー」(牧口一二著)糸でんわ音訳
- (i) 「ガベちゃん先生の自立宣言」(曾我部教子著)糸でんわ音訳
- (j) 「セルフヘルプグループ」(岡知史著)糸でんわ音訳
- (k) 名物 天王寺かぶら(猿田博創作 難波利三監修)大阪市立天王寺図書館制作
- (l) 「知らされない愛について」(岡知史著)ぼけつと音訳
- (m) 「愛 ひとり旅」(奥田真祐美著)糸でんわ音訳
- (n) 「奥田真祐美のシャノン手帳」(奥田真祐美著)糸でんわ音訳
- (o) 「もうちょっと知っとく? 私たちの阿倍野」(難波りんご著)糸でんわ音訳
- (p) 「猫とシャノン」(奥田真祐美著)糸でんわ音訳

ご希望の方には、ダビング、または貸し出しをしますので、富田(☎06・6691・1028)まで。



サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」9月の社会い

日時:9月16日(日)午後1時30分~4時

場所:淀川区民センター「やすらぎ」

大阪府淀川区三国本町2-14-3

内容:創作 押し花絵をチャレンジしよう

~自然の美しさをおきき表現してみませんか~

パネラー:中西敏子氏

(淀川在住 淀川区役所ギャラリーなどで創作展)

会費:なし

問い合わせ先:淀川区社協(ボランティア・ビューロー)

☎06-6394-2900

E-mail:kubota53@mbxinet-osaka.or.jp

■「サロン・ひらの」9月の社会い

日時:9月22日(土)午後1時30分~4時

場所:にこにこセンター3階

大阪府平野区平野東2-1-30

内容:未定

会費:100円

申し込みと問い合わせ先:平野区ボランティア・ビューロー

大西 ☎06-6795-2200

■「サロン・にし」9月の社会い

日時:9月8日(土)午後1時30分~4時

場所:西区ボランティア・ビューロー室

大阪市西区北堀江4-5-14 6階(西区役所隣)

地下鉄=西長堀駅4A号出口からすぐ

市バス=地下鉄西長堀駅からすぐ

内容:ボイストレーニング(発声練習)で、楽しく、明るく、
気分が踊る!

講師:堀江小学校コーラス部(予定)

会費:なし

問い合わせ先:宮脇 ☎06-6537-0241

■「ウイズ東淀川」9月の社会い

日時:9月9日(日)午後1時30分~4時

場所:東淀川区民会館4階会議室

大阪市東淀川区東淀路1-4-53

☎06-6379-0700

内容:車いす生活者になって見えてきたもの・・・
こからの夢

パネラー:宮脇 淳氏

「サロン・にし」&「自立生活センター・なほお西」

代表

会費:なし

問い合わせ先:鈴木昭二

☎06-6340-3082

FAX 06-6340-3012



感

謝



カンパ、切手、さらん亭用品、お茶、お菓子等、またサロングッズのお買い上げを、ありがとうございます

セルフ社、東 百合子、岡 賀寿子、
木口久子、蔵田 均、小西京子、
坂井 柊予、阪口悦子、皿谷千秋、
善甫道子、高尾澄男、田中美智子、
田村昌子、手島八重子、寺田美津子、
中岡久美子、藤井さゆり、藤田洋子、
松本さとみ、柳生幸子、倭 満也子、
山野 荘一、吉村和子、吉原和郎、
その他の方々、

●好評のエッセイ!

岡知史著

□ 知らされない愛について

□ ほんの少しの神に近い部分

◎ どちらもも・700円

From EDITOR

編集後記

今回は、83年開園の「東京ディズニーランド」と今年3月大阪に上陸した「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」、東西2強のテーマパークの話で大いに盛り上がりました。

この次は、今年9月4日開園の「東京ディズニーシー」そして03・04年にそれぞれオープン予定の「手塚治虫ワールド」・「ロッセワールド東京」が話題にのぼるかも。 (石)

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.182 [H.13. 8.18.発行] 定価¥100.

代表；山村貴司〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5-1-18 TEL06-6691-9071

連絡先；富田慶子〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 TEL・FAX06-6691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

郵便振替口座；サロン・あべの 00950-9-26941

印刷；セルフ社〒546-0044 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDELL2F TEL06-6719-8212